労働と健康 職場環境の改善と 労働者の健康確保を考える

視聴無料 (要申込)

オンライン開催(Zoomウェビナー)

急速な少子高齢化や労働人口の減少を背景に、従業員の健康保持・増進を重要な経営課題として捉え、戦略 的に実践する企業が増えています。一方で、その効果が見えづらいという指摘や、コロナ禍でリモートワーク が拡大する中での新たな課題も生じています。

本フォーラムでは、従業員の健康管理と労働環境の改善に取り組んでいる企業や、勤労者の悩み・相談に長 年数多く対応してきた専門家、労働分野の研究者を交え、安全で健康に働くための環境整備のあり方と働く人 の健康確保をどのように図っていくかについて、様々な視点から議論します。

プログラム 事情によりプログラムの内容が変更になる場合があります。

第1部 研究報告 オンデマンド配信

2023年3月15日(水) - 3月20日(月)

期間内に事前に録画した動画(約35分)をご視聴いただきます(動画時間はおおよその目安です)。

桶口 美雄 労働政策研究·研修機構 理事長 開会挨拶

GRN ■ 働き方が変化する中での健康確保の課題

高見 具広 労働政策研究·研修機構 主任研究員

第2部 事例紹介・パネルディスカッション ライブ配信

2023年3月20日(月) 14:30-17:00

事例紹介 ■ リモートワークを中心とした新たな働き方と従業員の健康 東日本電信電話株式会社 大野 香織 総務人事部 サステナビリティ推進担当部長

■ 健康でいきいきした職場づくりから始める健康経営

株式会社富士通ゼネラル

佐藤 光弘 健康経営推進部長(兼)人事統括部主席部長 一般社団法人 社会的健康戦略研究所 理事

告 勤労者医療の現場から

山本 晴義 横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長

パネルディスカッション

高橋 下也 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター長 コーディネーター

報告者2名、事例紹介者2名 パネリスト



主催: 独立行政法人 労働政策研究·研修機構(JILPT) (お問合せ先) 労働政策フォーラム事務局

お申込みはウェブから